

申請者氏名	木庭 乾	会員番号	0026749
申請者の所属・職名	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 博士課程 3 年		
出席会議名	Immunology 2015™ (The American Association of Immunologists, AAI)		
発表論文タイトル	Interleukin 4 induces a unique NK cell population in vivo and in vitro		

実施結果:

この度は、Kishimoto Tadamitsu International Travel Award に選出していただき、誠にありがとうございました。

私は、5月8日から12日まで行われた Immunology 2015™ (The American Association of Immunologists, AAI) に参加させていただきました。本会議は免疫学を主とするものの中で最も歴史の古い会議の一つであり、世界有数の規模を誇る国際会議です。本年度も多くの免疫学者が世界各国から参加しており、レベルの高い発表、ディスカッションが繰り広げられておりました。

私は Innate Immune Responses in Monocytes/Macrophages, Dendritic Cells, and Myeloid Cells というセッションで、IL-4により活性化される新規NK細胞サブセットについてポスター発表をさせていただきました。NK細胞の研究者はもちろん、マクロファージや樹状細胞、T細胞など様々な分野を専門とする研究者が自分のポスターを見に来て下さり、拙い英語ながらも、発表時間中絶えず有意義なディスカッションをすることができました。自分の研究に興味を持ってくださる方も多く、今後さらに研究を進めていく自信となりました。

AAI終了後はUCSFを訪問し、私の師事する宮島篤教授の友人であり、NK細胞研究の権威である Lewis Lanier 博士とお話することができました。自分の研究について説明し意見を求めたところ、今後の方針を決める上で非常に参考になる、的確かつ具体的なアドバイスを多数いただくことができました。また、同時に Lewis 研究室の方々ともお話する機会があり、アメリカでの研究活動がどういったものか色々と実際のお話を聞くことが出来ました。私は将来留学を考えているので、良い刺激となるとともに、留学へ向けた具体的なヴィジョンを考えるきっかけとなりました。

最後になりますが、このような海外学会への参加支援制度を設けてくださった岸本忠三先生、ならびに選考委員の先生がたに深く感謝いたします。また、ご推薦いただいた東京大学医科学研究所北村俊雄教授、そして指導教官である宮島篤教授に心より御礼申し上げます。この経験を糧とし、さらに成長できるよう精進いたします。